



日本共産党 高知県議会活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2020. 11. 22
 白 372-9324 高知市福井町1475-3 NO. 666

種子を企業に明け渡す 「種苗法改定案」 17日 衆院農林水産委で可決 =「廃棄に」と 全国食健連、農林連など=

今国会中の臨時国会で、自
 公政権は種苗法改定法案の早
 期成立をねらい、17日の農林
 水産委員会が可決。今後本会
 議にかけられます。
 この法案は、登録種苗の自
 家増殖を「許諾制」にするこ
 とで、農家の種取り（自家増
 殖）の権利を制限するもの。
 民間の種苗業者の参入が大
 かかわりです。

種子は、いさよのり...

「種取りは農業者のもの
 だ」と抗議の声が次々と
 あげられています。
 種子の公益性を争う
 と、全国で22道府県が独
 自の種子条例制定をして
 います。高知県も制定を
 しており、高知県議会でも
 たが、知事は公益性を認
 めていません。
 種子を守る声を高めま
 しょう。

戦争の歴史を次世代に 引き継ぐ施設保存へ

国有財産四国地方審議会
 は、11月4日、高松市で合
 合を開き、果が戦争遺跡と
 して保存活用をのぞく親善
 の旧陸軍歩兵第44連隊跡地
 の国有地を、県に売却する
 ことを審議し、四国財務局
 長に答申しました。

「戦争遺跡保存ネットワーク」
 の44連隊跡地を残す会
 の皆さんが市民のみならず
 とともに取りくんできた運
 動が県や国を動かし、一歩
 一歩実現に向かって進んで
 います。
 審議会の判断をうけ、今

後、県と財務局で見つめり
 合わせを行い、価格が決定
 されることになっています。
 県教育委員会、未年度
 予算要求にこれを盛り込む
 こととなります。
 ぜひ、実現させましょう。

旧陸軍歩兵第44連隊跡地(5千5百㎡)
 県への売却「適当」と四国国有財産地方審



わたしの てくてく歩記 (663)

秋の深まりとともに、
 コロナ第3波が押し
 よせはじめました。高知ではこのよ
 「0」が続いていますが、検査数もぐと
 少ないことが気にかかっています。
 とおあり、17日の朝に準備はいい
 厚くしてあります。地域を歩い
 いとたわれ：あつた：ほし柿が
 いたでい：73柿に。上子に
 できるかはお楽しみです。
 ハチマモ。背中をゴコンゴコン
 長〜いのができつてあります。

女性パワーで正政治を変えよう!!



左から広田一、武内則男 衆議院議員、白川ゆき子、中根翔子、四国共産党